

みずほCustomer Desk Report 2018/10/23号(As of 2018/10/22)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	112.49
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	112.46	1.1511	129.44	1.3068	0.7114
SYD-NY High	112.89	1.1550	130.20	1.3090	0.7125
SYD-NY Low	112.36	1.1456	129.21	1.2957	0.7077
NY 5:00 PM	112.84	1.1464	129.33	1.2967	0.7082
NY DOW	25,317.41	▲126.93	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	7,468.63	19.60	日本10年債	0.1500	0.00bp
S&P	2,755.88	▲11.90	米国2年債	2.9103	0.44bp
日経平均	22,614.82	82.74	米国5年債	3.0490	0.18bp
TOPIX	1,695.31	2.46	米国10年債	3.1988	0.39bp
シカゴ日経先物	22,500.00	15.00	独10年債	0.4470	▲1.00bp
ロンドンFT	7,042.80	▲7.00	英10年債	1.5260	▲5.05bp
DAX	11,524.34	▲29.49	豪10年債	2.7065	2.85bp
ハンセン指数	26,153.15	591.75	USDJPY 1M Vol	6.44	▲0.00%
上海総合	2,654.88	104.41	USDJPY 3M Vol	6.86	▲0.05%
NY金	1,224.60	▲4.10	USDJPY 6M Vol	7.50	▲0.07%
WTI	69.36	0.08	USDJPY 1M 25RR	-0.80	Yen Call Over
CRB指数	197.25	0.07	EURJPY 3M Vol	8.66	▲0.02%
ドルインデックス	96.01	0.30	EURJPY 6M Vol	9.24	▲0.06%

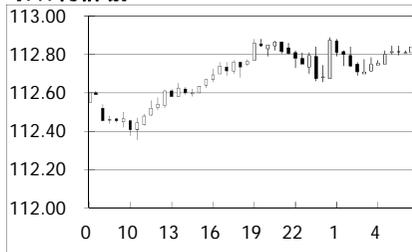
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月22日	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	9月 0.17	0.21

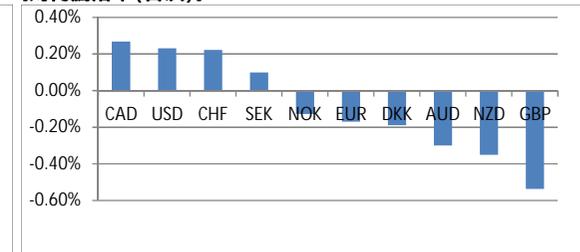
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月23日	13:30	豪 デベル豪中銀副総裁 講演	-	-
	15:00	独 PPI(前月比/前年比)	9月 0.3%/3.0%	0.3%/3.1%
	19:30	英 ホールデンBOE理事 講演	-	-
10月24日	22:30	米 カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-
	00:20	英 カーニーBOE総裁 講演	-	-
	02:30	米 ポスティック・アトランタ連銀総裁 講演	-	-
	03:15	米 カプラン・ダラス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.00-113.00	1.140-1.1500	128.50-130.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は上昇した。東京時間は日経平均株価や上海総合指数が堅調に推移するとドル円は堅調に推移。海外時間には、主な米経済指標の発表もなくドル円は小幅な動きとなった。一方、イタリア政府が欧州委員会に対しEU財政規律に反する2019年予算案を修正しない考えを示すと、欧州委員会がイタリアの2019年予算案を拒絶する可能性も警戒され、ユーロ売り優勢となる。メイ首相が議会でEU離脱交渉の決着は間近としながらも、北アイルランドを巡るEU案を改めて拒否した事でポンドも売り優勢となるとユーロ円は下落した。本日のドル円は上値重い推移を予想、イタリアの予算案問題・英国のEU離脱交渉・サウジアラビアを巡る地政学リスクが注視される中、リスク回避地合いが意識される。週末発表予定の米国GDPも弱含みが予想される中、ドル金利も横ばいの推移となっており、ドル円は上値が重くなる展開を想定。

東京	東京時間のドル円は112.46レベルでオープン。サウジアラビアの反政府記者の死亡問題に関して、先週末にトランプ大統領がサウジに対して追加制裁を検討する可能性を示唆したこと等から一時112.36まで下落。しかし、先週金曜日に中国当局が発表した企業支援方針が好感され中国株が上昇する展開となり、その動きに連れてアジア株が全般的に堅調推移となるとドル円もじり高推移となった。一時112.72まで上昇した後、112.70レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は112.70レベルでオープン。アジア時間の流れを引きつぎドル円は上昇基調で推移したものの、トランプ大統領が米国のINF(中距離核戦略廃棄条約)破棄や米国への移民の阻止に失敗した中米3か国への経済支援の大幅削減・停止を行う旨をツイートを発表し、ドル買い基調は一服。狭いレンジで推移し112.81レベルでNYに渡った。ロンドンドルは1.3082レベルでオープン。イタリア予算案問題や英国家計指数の下振れをうけて下落基調での推移となり1.3008レベルでNYに渡った。(ロンドン7時-00531 444 179 清)
ニューヨーク	海外市場のドル円は112.81レベルでNYオープン。朝方は米金利低下を背景に112.66まで下落したが、その後ロンドンイキシグにかけて海外時間の高値112.88を上抜け112.89まで反発。しかし、113円近辺に控えるアキカ水準もレジスタンスとして意識され、112.69まで反落。終盤は112.80近辺で小動きとなり112.84レベルでクローズした。海外市場のユーロドルは、前週末にユーロスによるイタリア格下げが発表されたものの、ジャンク級への格下げを免れたことを好感し1.1550まで上昇したが、ブレグジットを巡る混乱やイタリア財政懸念から欧州通貨売りが強まり、1.1491まで下落し、1.1496レベルでNYオープン。午前中は海外時間の流れを引き継ぎ1.1456まで下落。売り一巡後、1.1475まで戻し、その後は1.1470近辺で膠着状態となり、1.1464レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 関・森谷